

# 鶴が丘だより

今月からは、シリーズでこころの病気と題し、家族教室・講演会の長期の開催延期のため、書面でお伝えする試みを行います。

## シリーズ 知っておきたい こころの病気

総論編 ①

副院長 秋元洋一

厳しい暑さが続いており、ますます、いかがお過ごしでしょうか？

コロナの影響が続き、集団活動がとびぐらくなり、マスク着用で2m以上離れて…となると、支援の仕方にも影響します。メンバー様や地域支援者様に、安全安心な医療を提供できるよう、取り組んでいく所存です。

### 1. 病気とは？

こころの病気と体の病気

コロナの影響もあるのでしょう、こころの不調をきたす人は増えていますし、こころの病気は、種類も症状も様々です。

こころの病気を診断して病名をつけるという方法は、体の病気とは考え方が少し異なります。

体の病気の場合、病名は臓器の種類や部位、原因によって分類されることが多いのですが、こころの病気の場合は、主に脳というひとつの臓器を対象にしており、また原因がわかっているという疾患が多いという特徴があります。

ご本人の生育歴、社会的な環境やストレスの状態なども含めて総合的に診断すること、治療方針を決める上でとても大切です。同じうつ病という診断がついた場合でも、ストレスがきっかけの場合もあれば、体の病気と関係していることもありえます。

### 2. ストレスとこころの病気

うつ病、双極性障害、統合失調症、不安症、強迫症、摂食障害、適応障害など、さまざまです。

### 【図1】ライフイベントのストレス度

順位	出来事	ストレス度	順位	出来事	ストレス度	順位	出来事	ストレス度
1	配偶者の死	100	16	家族状態の変化(向上・悪化)	38	31	労働時間や労働条件の変化	20
2	離婚	73	17	親しい友人の死	37	31	引越し	20
3	配偶者との別居	65	18	転勤・配置転換	36	31	転校	20
4	刑務所での服役	63	19	夫婦ゲンカが増えた	35	34	レクリエーションの場の環境の変化	19
5	親密な家族メンバーの死	63	20	100万円以上の多額な借金	31	34	宗教活動の変化	19
6	自分の大きなケガや病気	53	21	担当権損失	30	36	社会活動の変化	18
7	妊娠	50	22	昇格・降格などの責任の変化	29	37	100万円以下の借金	17
8	失業・解雇	47	22	子供の独立	29	38	睡眠習慣の変化	16
9	結婚の承諾	45	22	親戚とのトラブル	29	39	家族が一層に近づく回数が増減	15
9	退職	45	25	自分が面白い・楽しい業務を喪失した	28	39	食習慣の変化	15
11	家族の健康状態の変化	44	26	妻の就職・転職	28	41	長期休暇	13
12	妊娠	40	26	本人の入学・卒業・退学	26	42	年中行事	12
12	性的な悩み	39	28	生活環境の変化(家の新築など)	25	43	交通違反などの軽い違法行為	11
13	家族の増加	39	29	服装などの習慣を変えた	24			
13	結婚先の最大の変化(結婚・喪など)	39	30	上司とのトラブル	23			

合計点 300点以上 200~300点 150~200点

1年間のストレスの合計 300点以上 299~200点 199~150点  
体調を崩す可能性 80% 60% 30%

ストレスにはいろいろな種類があります。【図1】はライフイベントごとにストレス強度を評価した図です。また、病気というほどでなくても、ストレスに耐えられなくなると、私たちが【図2】に示したような反応がおきます。この図に示したように、おおよそに反応の現れ方は、おおよそ

Welcome to 医局

☑ 最寄駅から徒歩や自転車で通勤するスタッフが最も多い部署です。

☑ 仕事を終え、何人かで食事をして帰るような雰囲気ですが、コロナ禍ですばらく実現は難しくなっています。

☑ 先日、昼休みに数人で屋上からの景色を眺めました(みなとみらいやスカイツリーなども見えます)。炎天下でしたが、楽しいひと時でした。

☑ 少しでも平穏な日常を取り戻せようとしていきたいと思います。



